

市役所職員による 市民まちづくり 活動しポート



市役所の若手職員が研修の一環として、市民団体等のまちづくり活動取材しました。

取材に参加した職員は、採用後1年から2年目の若手職員23人。3人から4人ずつの6グループに分かれ、市内で活動する市民団体を密着取材！

市民のみなさんが、自らの取り組みと熱意で、より良い地域を創ろうとする活動に触れ、市役所若手職員が得た情報や学んだこと、感じたことをお伝えします！

Vol. 5

米原市商工会青年部

商工会は、市内商工業者が会員となっており、ビジネスやまちづくりのための活動を行う団体です。その中で、商工会青年部は、若手経営者の育成を担っており、地域・社会貢献活動の楽しさ、経営の楽しさを経験してもらおうと活動されています。

『誰よりも米原を知っていて、誰よりも米原が好きで、誰よりも米原を守っていきたい』という熱い思いを持った方ばかりで、今年も、JR米原駅周辺の清掃活動や市内のイベントへの模擬店の出店などに取り組まれました。

商工会青年部が特に力を入れているイベントが「婚活パーティー」です。毎回男女各12人前後の参加があり、3組から7組のカップルが成立しています。スタッフは、他市町と情報を交換するほか、初対面の人はばかりで緊張している雰囲気をはぐせるよう小道具を用意することで、高いカップル成立率になっています。

今回の「婚活パーティー」への取材活動では、青年部のみなさんの熱意を間近で感じる事ができ、イベントを成功へ導くためには、スタッフの熱意はもちろん、スタッフ自らも楽しむことが何より大切だということ学びました。私たちも「楽しむこと」を忘れず、市民のみなさんに熱意が伝わるよう日々の仕事に取り組んでいきます！

リポーター

商工観光課 北川 広報秘書課 原田
建設課 須藤 福祉支援局 吉田

●代表 部長 西村 武

副部長 近藤 澄人

北村 卓造
三原 作之

●メンバー 56人

●活動日 月々金曜日

●商工会青年部の婚活ブログ
<http://ameblo.jp/mabarasci/>



▲商工会青年部のメンバー

Vol. 6

NPO法人やまんばの会

昔は、たき木を得る山であった日光寺の里山(東谷山)。人々の生活の変化により、里山として利用されずマツ枯れがひどくなっていた2000年に旧近江町のまちづくりプロジェクトとしてやまんばの会の活動がスタートしました。

活動のモットーは「やりたいことを実践すること」で、里山を再生し、次の世代にも伝えること。東谷山を「やまんばの森」と名付け、里山の保全活動、里山資源の活用、希少種を守る活動、自然体験・環境教育に取り組まれています。

こうした活動は、「何かをしなければ」ではなく、「やってみたい」「やりたいね」から始まったそうです。一人ひとりの好きなことや得意なことから、自分なりの形で貢献できる「場」がつけられる。これが、楽しく継続的な活動につながる秘訣ではないかと感じました。

私たち若手職員も、地域の課題解決のために「何ができるのか」「どうしたらいいのか」を一緒に考え、取り組んでいけるように頑張っています。

リポーター

建設課 橋本
健康づくり課 大槻
子育て支援課 樋口

●代表 理事長 伊藤忠夫

●活動場所 日光寺 東海自然公園周辺
(やまんばの森)

●活動日

●第1・3土曜日、第4日曜日

●ホームページ
<http://www.yamanbanokai.or.jp/index.html>



▲市外からの自然体験も受け入れています